急性期病院・訪問リハビリセラピスト募集

当院の強みは、地域密着急性期リハビリにあります。急性期として、より多様な疾患に触れ、急性期だけど、よりじっくりと生活の再建を図れる。幅広い特色を持つ当院であなたの理想を一緒に目指しませんか?

済生会神奈川県病院は、明治天皇の済生勅語により創立された済生会の第一号病院で、昨年110周年を迎えました。長い歴史の中で、社会のニーズに合わせ、高度急性期病院(済生会横浜市東部病院)の開設、回復期病院(東神奈川リハビリテーション病院)の開設など、多くの使命を果たしてきました。現在では、地域医療構想を支えるために、救急車も率先して受け入れる公的病院として、地域の急性期医療に貢献しています。

- 急性期 + 訪問看護ステーション
- 病床数 199床 (一般病棟、地域包括ケア病棟、地域包括医療病棟、緩和ケア病棟)
- 主な対象疾患神経筋疾患、脳血管疾患整形疾患、内科系疾患、緩和ケア
- リハビリテーション医 兼 副院長 1名常勤
- セラピスト PT 23名 OT 8名 ST 3名
- アクセス

JR 東神奈川駅より徒歩5分 京浜急行線 東神奈川より徒歩6分 東急東横線 東白楽駅より徒歩8分



当院では、整形外科・内科・外科系疾患の救急患者さまに対する早期リハビリテーションを、神経難病の対象患者さまには、従来の治療に加え最先端の機器も駆使したリハビリテーションも提供しています。首都圏で初めて『ロボットスーツHAL』を導入した病院でもあり、対象患者さまは他県からも当院に治療を受けにきます。また、近隣地域の患者さまに対しては、当院付属の訪問看護ステーションとも連携をとり、スムースな自宅退院を支えます。

人口減少が叫ばれる昨今、日本の多くの地域では老年人口までもが減少フェーズに入っています。 当院の位置する横浜市北部地域は、日本の中でも、横浜の中でも高齢化が遅れてくる地域であり、 今後、最も医療ニーズが高くなると言われている地域です。当院には、高度急性期病院、回復期病 院、訪問リハビリを立ち上げてきた、幅広い経験を持つスタッフが充実しており、これが当院の強 みであり、包括的な地域密着型救急治療を提供しています。当院の仲間として、地域医療に貢献し てくださる仲間を募集しています。

- 急性期・亜急性期・生活期のリハビリテーションの経験が可能
- 先進的なリハビリテーション・質の高い臨床・学術活動の実践
- 幅広い経験年数・年齢層のスタッフ在籍
- 教育制度・福利厚生制度充実

済生会神奈川県病院

〒 221-0821 神奈川県横浜市神奈川区富家町6-6 TEL: 045-432-1111

詳細はこちら



神奈川県病院

~神奈川県病院での働き方の特徴~

- ☆多様な疾患への、多様な治療アプローチの実践経験
- ☆同法人の回復期・三次救急・訪問リハとの連携
- ☆バイザー制度による充実した新人指導
- ☆ライフステージに合わせた働きやすい職場環境(育児・大学院等)
- ★仕事・家庭・キャリア・趣味、丸ごとの充実を神奈川県病院は応援します

PT

23名在籍(男性11名、女性13名)

◆神経内科系:病期に合わせたフォローアップ

対象疾患へのロボットスーツHALの導入と実施

◆ 整形外科: 脊柱圧迫骨折や下肢骨折等の保存・術後加療への介入

◆ 内科系:呼吸器・循環器ほか緊急入院後の早期介入、透析患者への介入

◆ 外科系:消化器疾患等、術後からの早期介入、下肢切断への介入

◆ 緩和ケア: 状態に合わせた、緩和治療やADL獲得への介入

OT

8名在籍(男性3名 女性5名)

- ◆ 多様な疾患、障害像に対応した支援(神経難病~骨折~緩和ケア)
- ◆患者様の自宅環境に合わせたADL訓練を実施
- ◆スプリント・自助具作成のための材料と設備
- ◆ 多数の診療科があり多種疾患やリスクについて学ぶ機会あり

ST

3名在籍(女性3名)

- ◆パーキンソン病等の変性疾患、食道がんOpe後、脳血管疾患、 誤嚥性肺炎の患者様に対しての、嚥下・構音・失語高次脳訓練の実施
- ◆ 個別訓練室完備、成人領域に関するすべての検査バッテリー保有
- ◆嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)実施



3名在籍(PT·OT3名)

- ◆ PTやOTが、ご自宅を訪問し機能訓練や日常生活に即した訓練を実施
- ◆ 住環境の整備や福祉用具の選定をし、自立した生活ができるよう アドバイスや援助の実施
- ◆介護者の負担軽減となるようアドバイスや介助方法の指導の実施



